



# ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和3年9月14日

発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

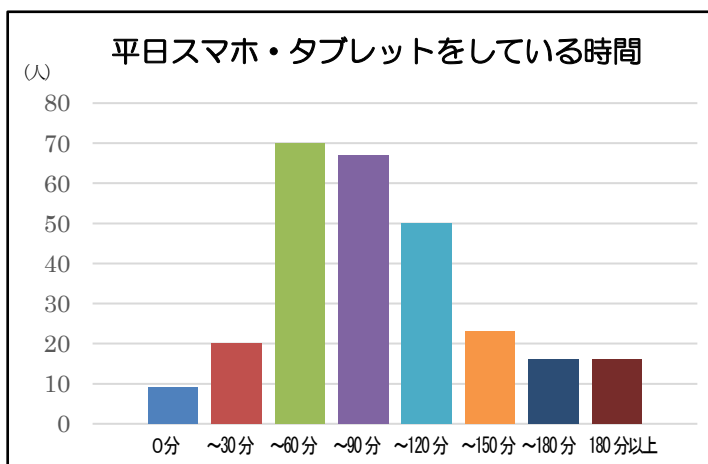
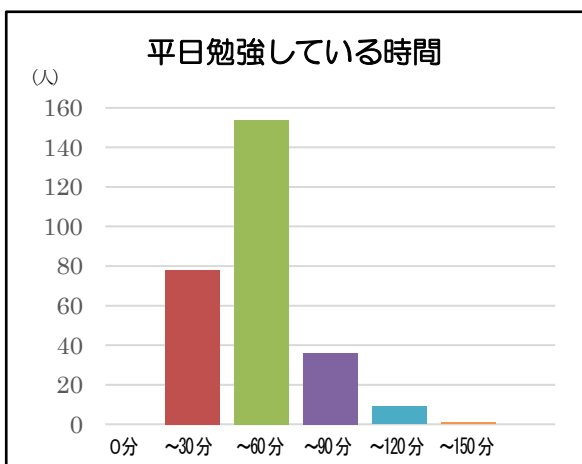
## 学校評価アンケートの結果と考察

1学期末に実施しました本校の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回の学校だよりでは、結果とその考察についてお知らせします。

### ★保護者アンケート結果★

(青色は平均3.4ポイント以上、赤色は3.0ポイント以下となった項目)

No	項目	昨年度平均	今年度平均
子ども	1 自分の子は、学校に行くのを楽しみにしている。	3.2	3.4
	2 自分の子は、家族や地域の人達に進んで元気よくあいさつをしている。	2.9	2.9
	3 自分の子は、学力(基礎的・基本的な事項の習得)がよく身につけている。	2.9	2.9
	4 自分の子は、学習用具の準備を忘れずにしている。(低学年は保護者と一緒に)	3.0	3.1
	5 自分の子は、本を読むことを好んでいる。	2.7	2.7
	6 自分の子は、体育・運動に進んで取り組んでいる。	3.2	3.2
学校	7 学校は、わかりやすい授業がなされている。	3.2	3.3
	8 学校は、助け合いや思いやりなど、豊かな心を育てようとしている。	3.2	3.3
	9 学校は、子どもの力やがんばりを認めている。	3.4	3.5
	10 学校は、お互いを大切に、楽しい学校・学級づくりをしている。	3.3	3.4
	11 学校は、掲示などを工夫し、子どもが活動しやすい環境づくりに努めている。	3.3	3.3
	12 学校は、交通安全、事故防止などに努めている。	3.3	3.4
	13 学校は、お子さんの悩みや願いに耳を傾けている。	3.2	3.2
家庭	14 早寝、早起き、朝ごはんを心がけている	3.4	3.4
	15 家庭学習の習慣化に取り組んでいる	3.1	3.2
	16 テレビをみたり、ゲームをしたりする時間を決めている	3.1	3.1
	17 学校からの文書(学校、学年、学級通信など)には目を通すようにしている。	3.6	3.7
	18 参観日などの学校行事に積極的に参加している。	3.4	3.6
	19 お子さんと、学校のことをよく話している。	3.3	3.3
	20 平日、お子さんが勉強している時間は何時間くらいですか。	↓下記グラフを参照	
	21 平日、お子さんがタブレットやスマートフォンをする時間は何時間くらいですか。		



## 1 評価項目集計結果より

保護者の皆様の貴重なご意見・評価結果を真摯に受け止め、学校経営のさらなる充実に生かして参ります。以下に、学校としての分析結果をお伝えします。

### <成果と課題>

項目	経営の重点 「わかる」「できる」を実感し、自信をもって明るく伸びる、北栄の子を育む
①～⑥ 「子ども」	<p>○「子どもが学校に行くのを楽しみにしている」と感じてくださっている方が昨年よりも多くなっています。コロナ禍で様々な制限がある中ではありますが、子ども達にとって学校の存在がいかに大きなものなのかを感じ、あらためて身が引き締まる思いです。今後も全職員で丸となり、子ども達が安心・安全で楽しく通うことのできる学校づくりを推進して参ります。</p> <p>▲設問①～⑥の「子ども」に関わる質問項目での評価が低めなのは、保護者の皆様の子ども達に対する「もっとできるはず」という期待の裏返しなのだと考えます。子ども達一人一人の今持っているよさを十分に認めるとともに、それぞれの子が目標を持って伸びていけるよう、学校と家庭とで協力して進んでいきたいです。今後もご協力をお願いいたします。</p> <p>▲よりよいあいさつについては、今後も力を入れて取り組んでいきたい点です。気持ちのよいあいさつができることは、子ども達が大人になってからも大きな意味をもつ大切な習慣です。ぜひ今のうちから意識をし、気持ちのよいあいさつをすることが当たり前の状態を目指したいです。</p>
⑦～⑬ 「学校」	<p>○コロナ禍での教育活動が続き、保護者の皆様に学校に来ていただく機会は限られてはいますが、「授業づくり」、「豊かな心」など、学校が行っている教育活動について、一定のご理解をいただいていることがわかりました。今後も、子ども達一人一人に目を向け、それぞれの子が自信をもって前向きに伸びていくことができるよう、工夫して教育活動を進めて参ります。</p> <p>▲「わかりやすい授業」や「悩みや願いに耳を傾ける」という点では、“これでよし”という答えがあるものではありません。様々な制限がある今の状況だからこそ、子ども達一人一人にしっかりと寄り添い、丁寧な指導を心がけていきたいと考えています。</p>
⑭～⑲ 「家庭」	<p>○「学校からの文書には目を通す」、「参観日などの学校行事に積極的に参加している」の2点については、大変高い結果となっています。今後もしばらくは学校に足を運んでいただく機会の制限を続けざるを得ない状況が続くと思いますが、保護者の皆様のご理解とご協力があることで、学校の教育活動の効果は何倍にも何十倍にもなっていきます。今後も皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。</p> <p>○平日の勉強時間については、家庭での学習の習慣がついてきていることがわかります。「学年×10分」を目安に、1日の生活リズムの中に学習の時間をしっかりと位置づけ、規則正しい生活を心がけたいものです。</p> <p>▲スマホやタブレットを利用する時間については、180分以上というご家庭も見られます。使う目的は様々だと思いますが、もし「制限なしにYouTubeを見てしまっている」というような状況があれば、望ましい使い方について、お子さんとしっかりと話し合っていただければと思います。</p>

## 2 保護者の皆様の自由記述

<p>◇クロームブックでパソコンを使っているせいか、家でのeライブラリ学習を自ら進んで取り組んでいます。</p> <p>◇感情を込めて、本の読み聞かせをしてくれるようになりました。</p> <p>→子ども達の学習面での成長がたくさん見られる充実した2学期になるよう、全職員で丸となって取り組みます。</p> <p>◇自分の子だけでなくお友達もみんな、学校で教えてもらった事をフル活用している姿を度々見せてもらってます。</p> <p>元気よく挨拶をしてくれたり、日常でのマナーやお友達への思いやりのある姿など…そして先日の運動会では審判や準備、司会も、まだ低学年なのに一生懸命頑張っている姿にとっても成長を感じました。</p> <p>◇人の話に耳を傾け、気持ちを汲み取ることが出来るようになった。ルールを守ることが出来るようになった。登下校中に会った人に挨拶したり話をしたりしていると聞いてうれしいです。</p> <p>→様々な経験が子どもを育てます。時には失敗から学ぶこともあります。今のうちにいろいろな経験をし、自ら感じたり、考えたりしながら成長して欲しいです。</p> <p>◇友だち関係で少し悩んでいます。ダメな事をダメと言えない…。間違ってるって自分で分かっているのに、間違ってるって事を友だちに言う事が出来ない事に何度も悩んでいます。</p> <p>→同じような悩みを耳にする機会がたびたびあります。子供の声に耳を傾けながら、うまく乗り越えていけるようサポートしていくとともに、連携した対応がとれるよう、遠慮なく学校にご相談いただければと思います。</p> <p>◇5月くらいから高学年がしていた朝の挨拶運動。とても素晴らしかったです。児童はもちろん、親にも爽やかに挨拶をしてくれ子供も元気に挨拶を返していました。朝から元気をもらって1日が始まる感じでした！いつもより早く来て準備してくれているのかなど。コロナ禍にとっても元気を貰いました。ありがとうございます。</p> <p>→ご家庭のお子さん以外のよさにも目を向けていただき、ありがとうございます。こういった声は子ども達にとってもとてもステキなエネルギーになります。こうしたポジティブな声も、ぜひ学校にお寄せください。</p>
--

※上記以外にもいろいろなお意見をいただきました。子ども達の指導、教育活動の改善・充実に生かして参ります。